



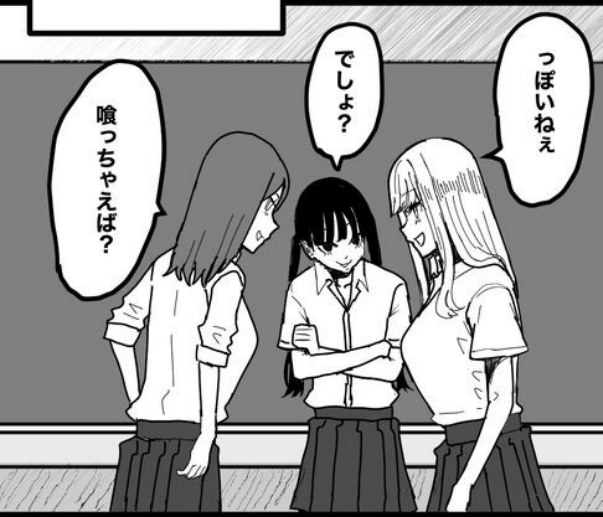
雛
木
森
さん

許
せ
な
い
よ



クラスメイトに
雛森さんという

陽キャの
ギャルがいて



僕のような
陰キャが



関わり合う
ことはない
別世界の住人――

私が突撃してくるわ!

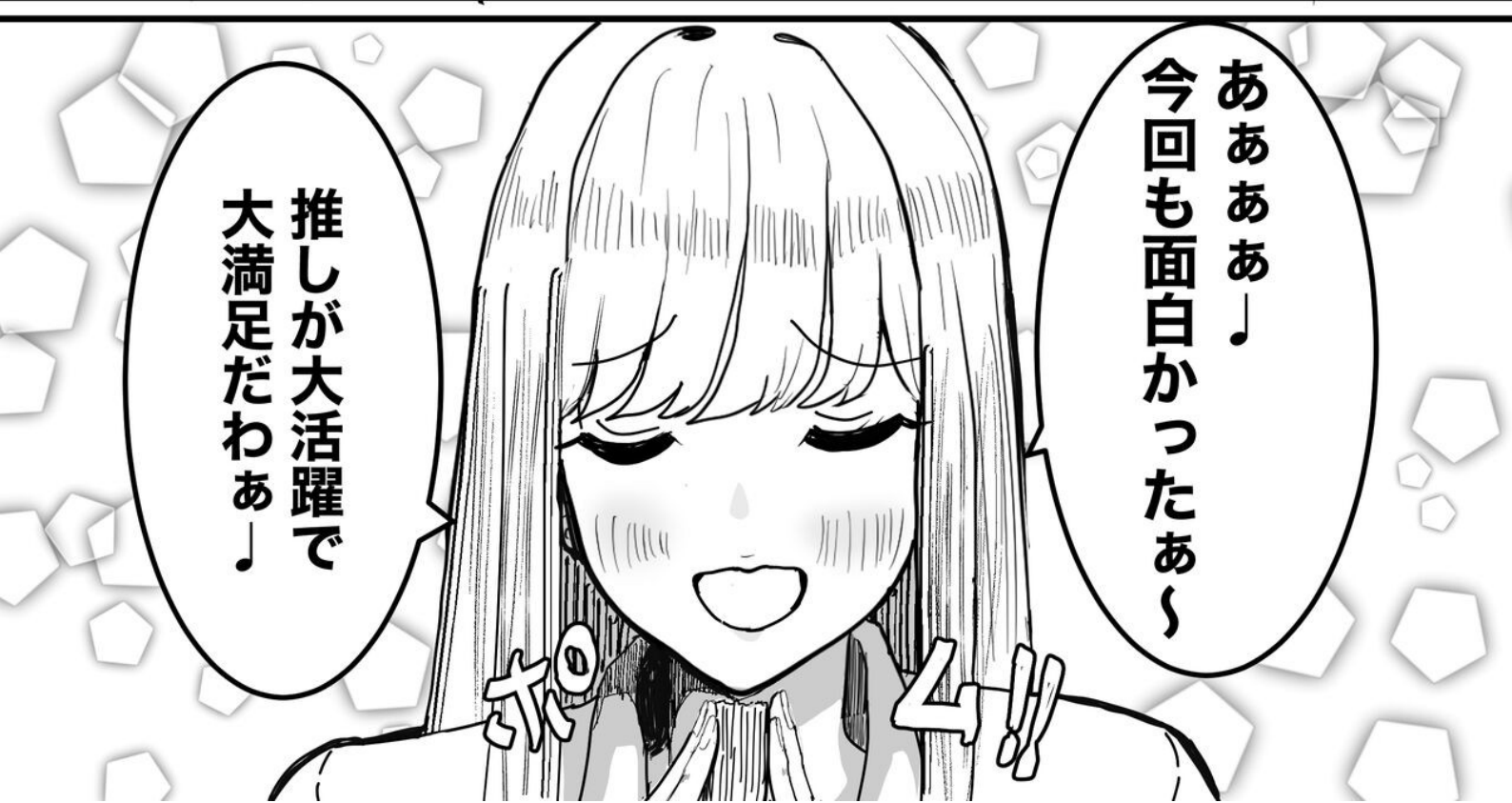
一緒にいくか!?

お前ら飢えすぎだろ!
やめろしい



漫画を
読んでいる

だと思っていた
彼女が今
僕のうちに来て



推しが大活躍で
大満足だわあ！

ああああ！
今回も面白かったあゝ

オ

4!!

急にうちに遊びに來たいと言われて断れずに上げちゃって

推しって誰ですか？

もちろん三條スグリ様だよ！

脅されたり馬鹿にされたり何か悪い事をされるんじゃないか不安だったけど

ただ漫画を読みたかっただけなのかな？

待たされた！

本屋どこ探しても売り切れで困ってたんよねえ

クラスメイトの女子と好きな漫画の話でこんなに楽しく盛り上げれるなんて思ってもなかった

良いですねスグリ

お？分かってんじゃないん

雛森さんの事少し誤解してたかも

かっこいいよね♡

かっこいいっすねえ

案外良い人かもしれなこの時間が続けばいいな…

てかさあ

陰キヤ君さあ



い、ないです…

えっ—?

ふーん



陰キヤ君は
彼女いる?



そ、
そうですね

童貞?

と、特には…

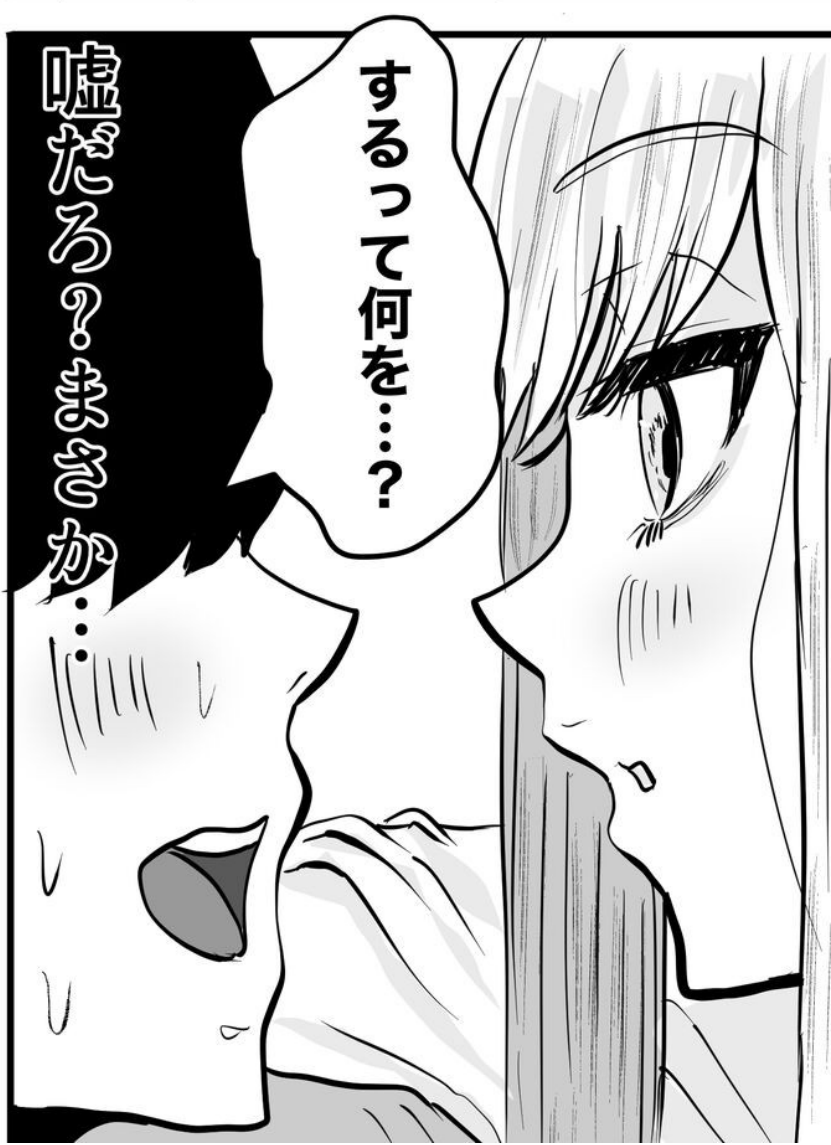
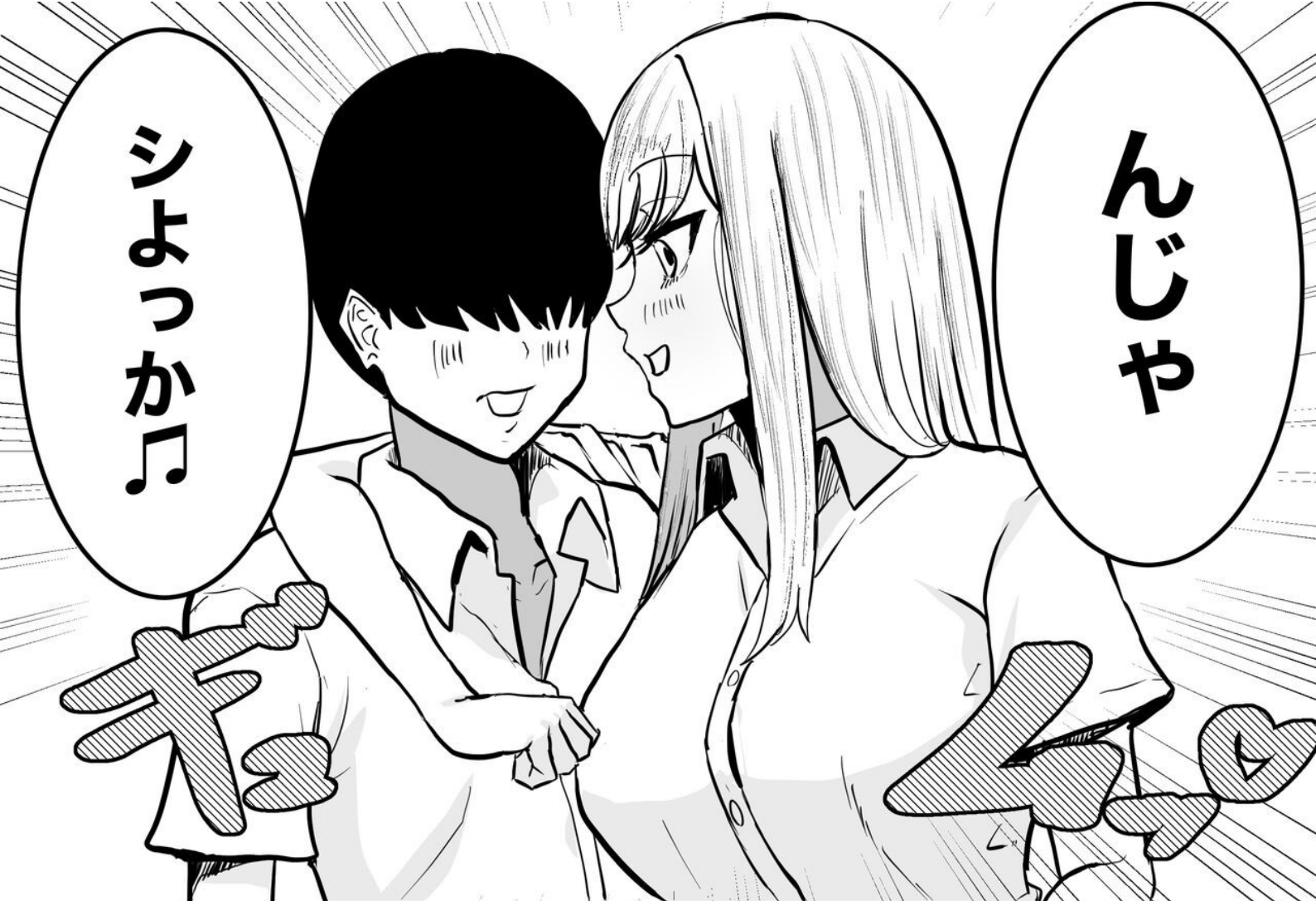
んじゃ
好きな人は?

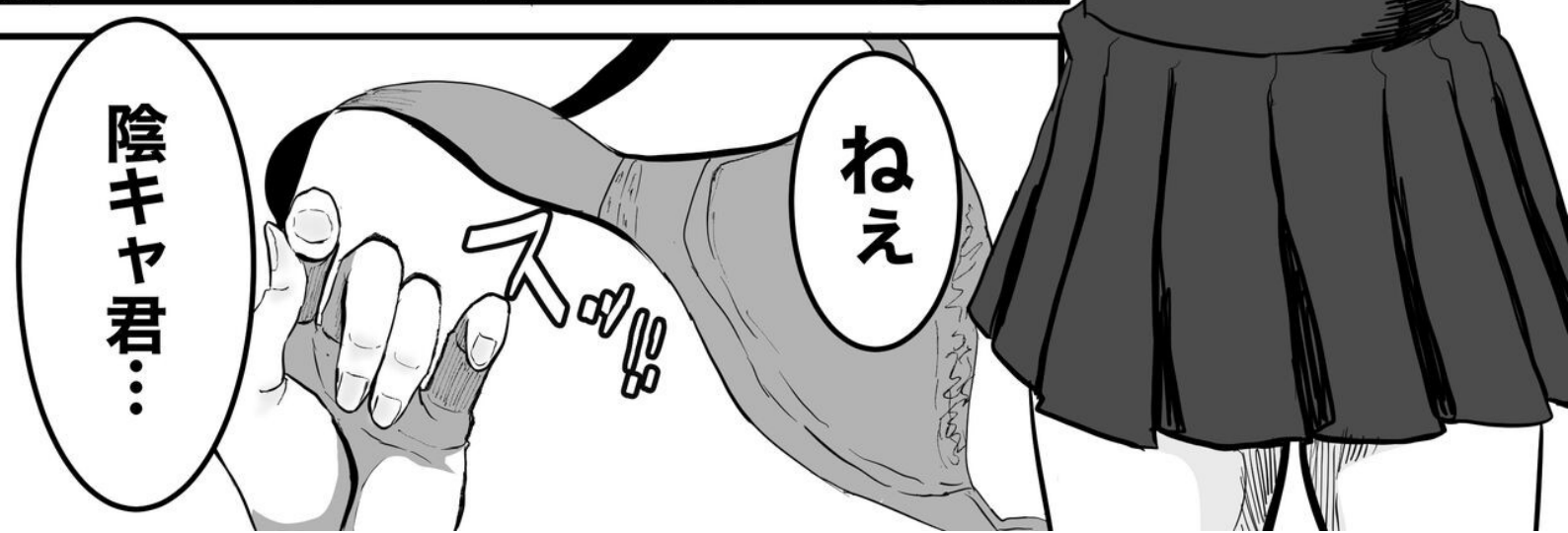
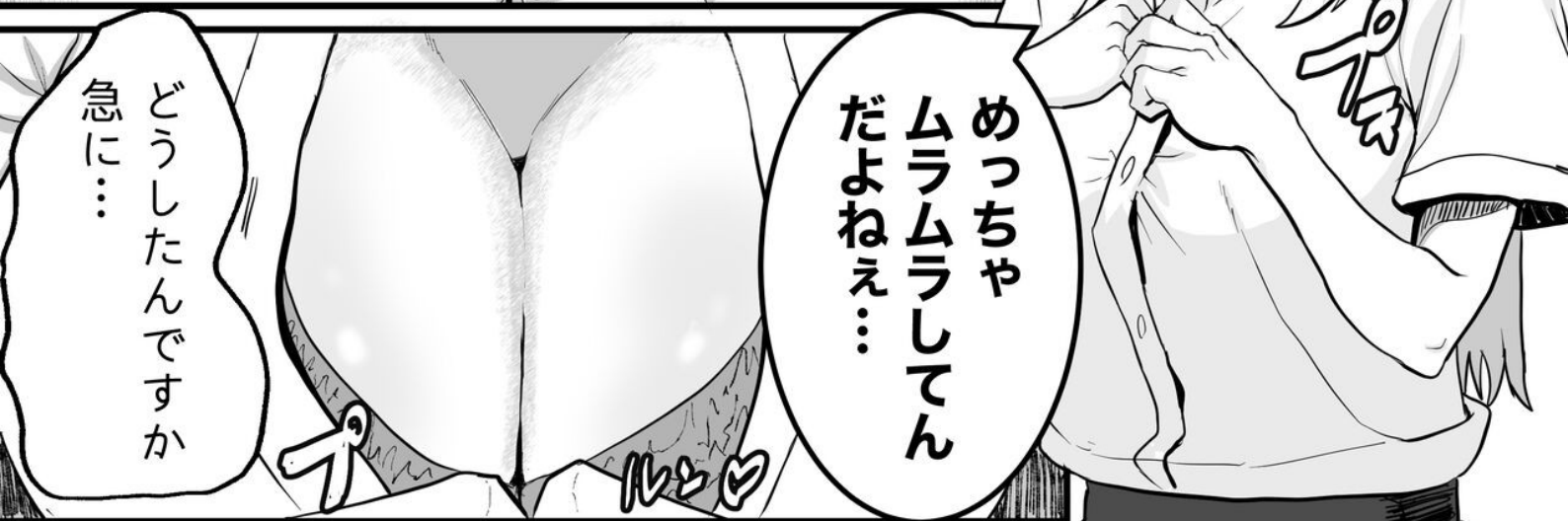
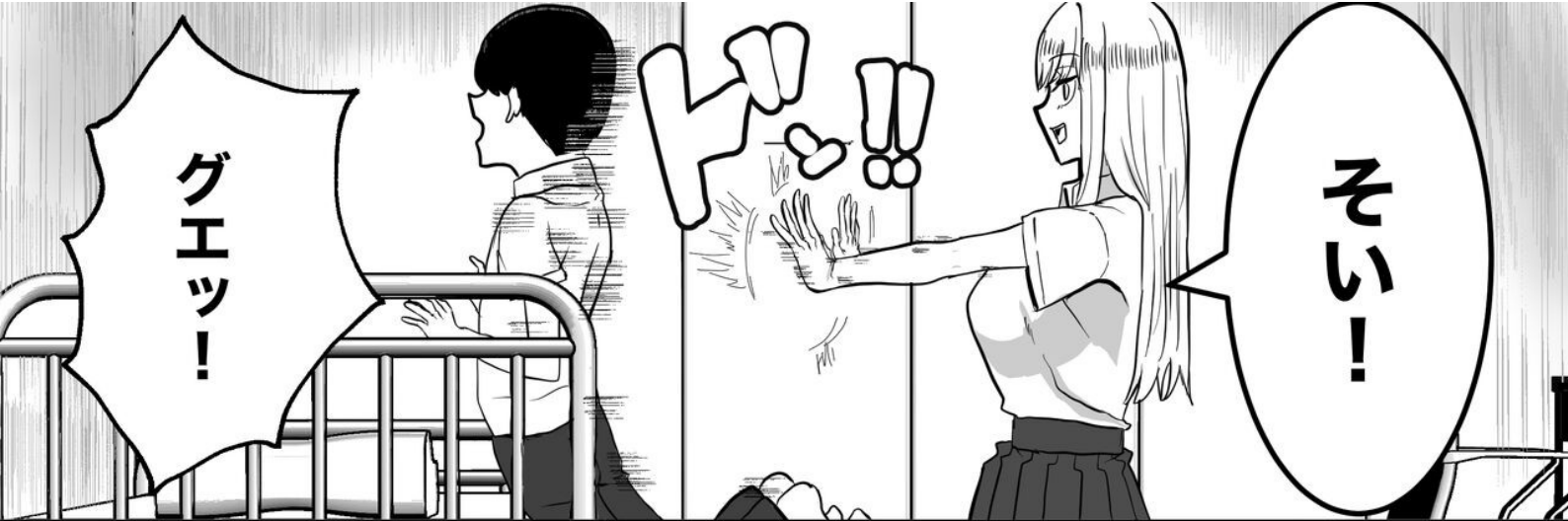
急に

何の話だ!?

やっぱりね!

ズカズカ





セックスって

ずばっ!!

すごく
キモチ良いよ♡

ニハ♡

興味が無いと言えは嘘に
なる……..
ってかめつちや興味ある

でも、いきなり
そういうのは良くないよ…
ちゃんと手順を踏まないとい…

ちゃんと駄目だと
言わないとい…!

雛森さん!!

断固拒否の意志を示すんだ!!

陰キヤ君どう?
キモチイイ?

めっちや
キモチイイです
ツツツツ!!



あれえ?????
何でええ???

オッ!?

陰キヤ君のちんぽ

ちゃんと断る
はずだったのに

何で

結構キモチイ
じゃーん♡

何でセックス

しちやっでんのお!?

何でセックス

こんなキモチ良いの!?

あれ?

もう
イっちゃいそう?!

初めてなら
仕方ないか

ほら
だ
射精
ちやえ

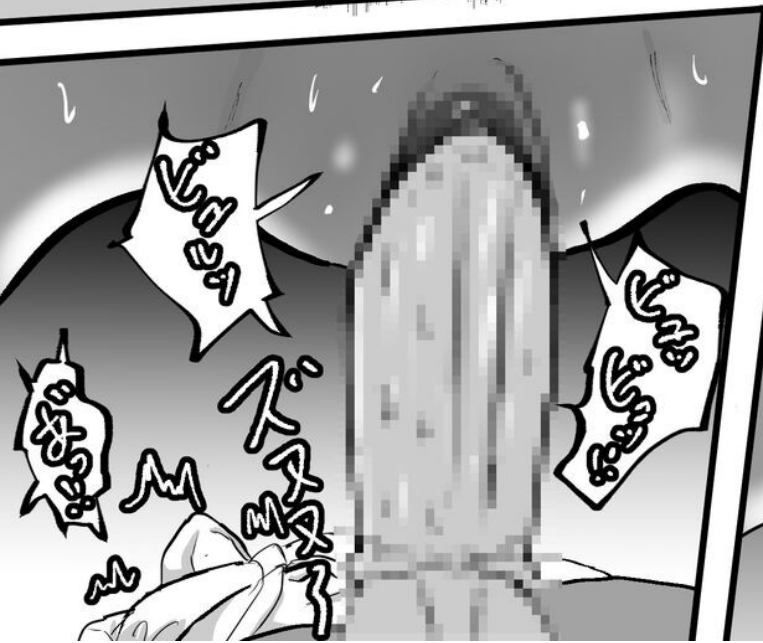
だめ...

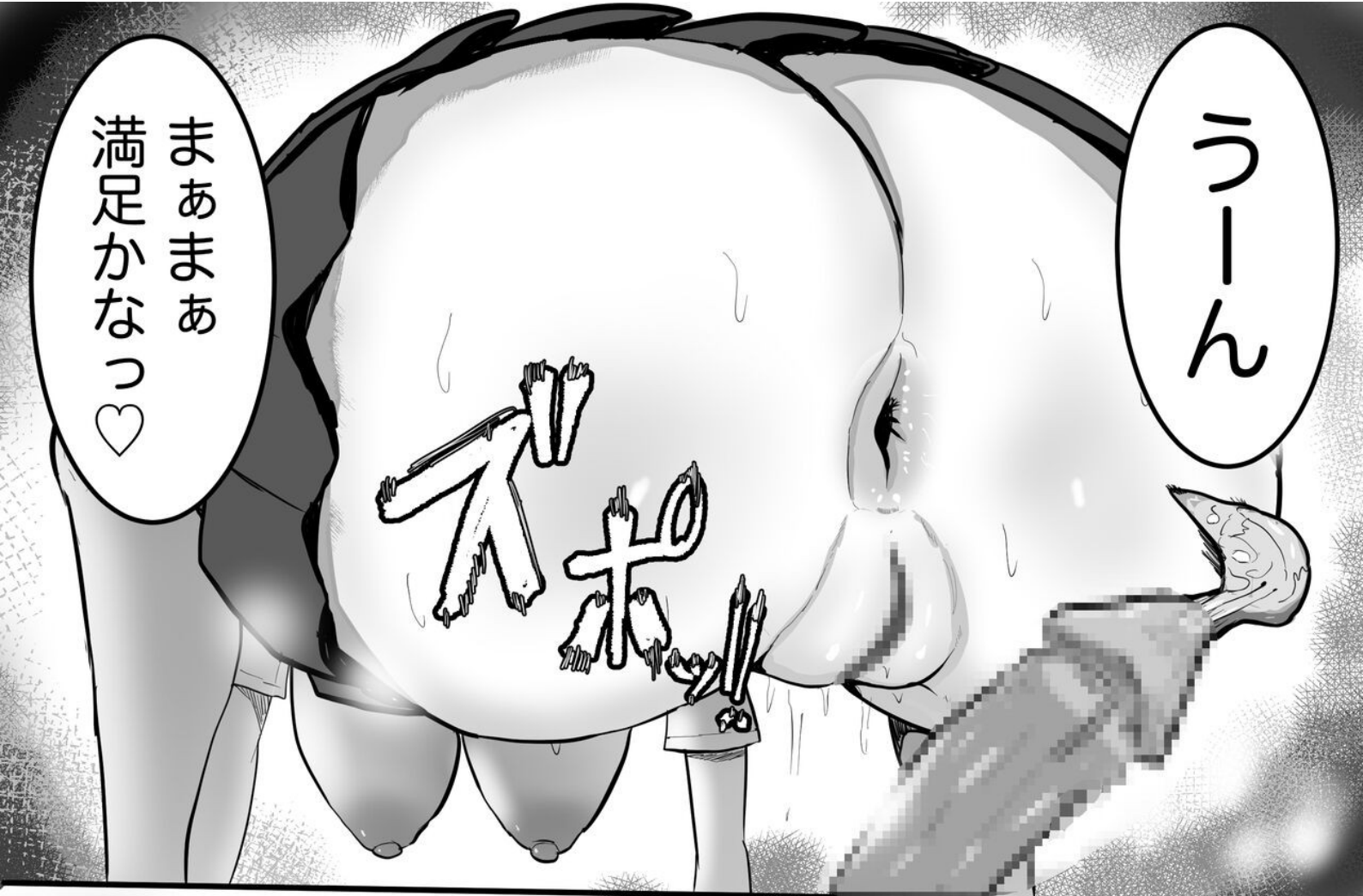
もう何も考えられない...

あ



おちんぽ馬鹿に
なるツツツ!!





こうして僕は
雛森さんに童貞を
奪われて以来

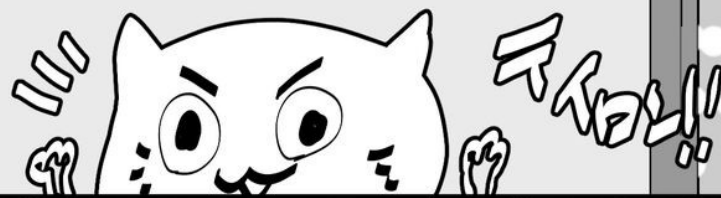
今から行くね！

何しに？

「ハロ!!」

今日も
元気じゃーん

チンポしゃぶりにだよ！



彼女の
性と好奇心を満たす為の
おもちゃとして

んん
くっく
れ♡

んじゃ..
いただきまーす♡

あ..

ちんぽを弄られる日々を
送る事となった。

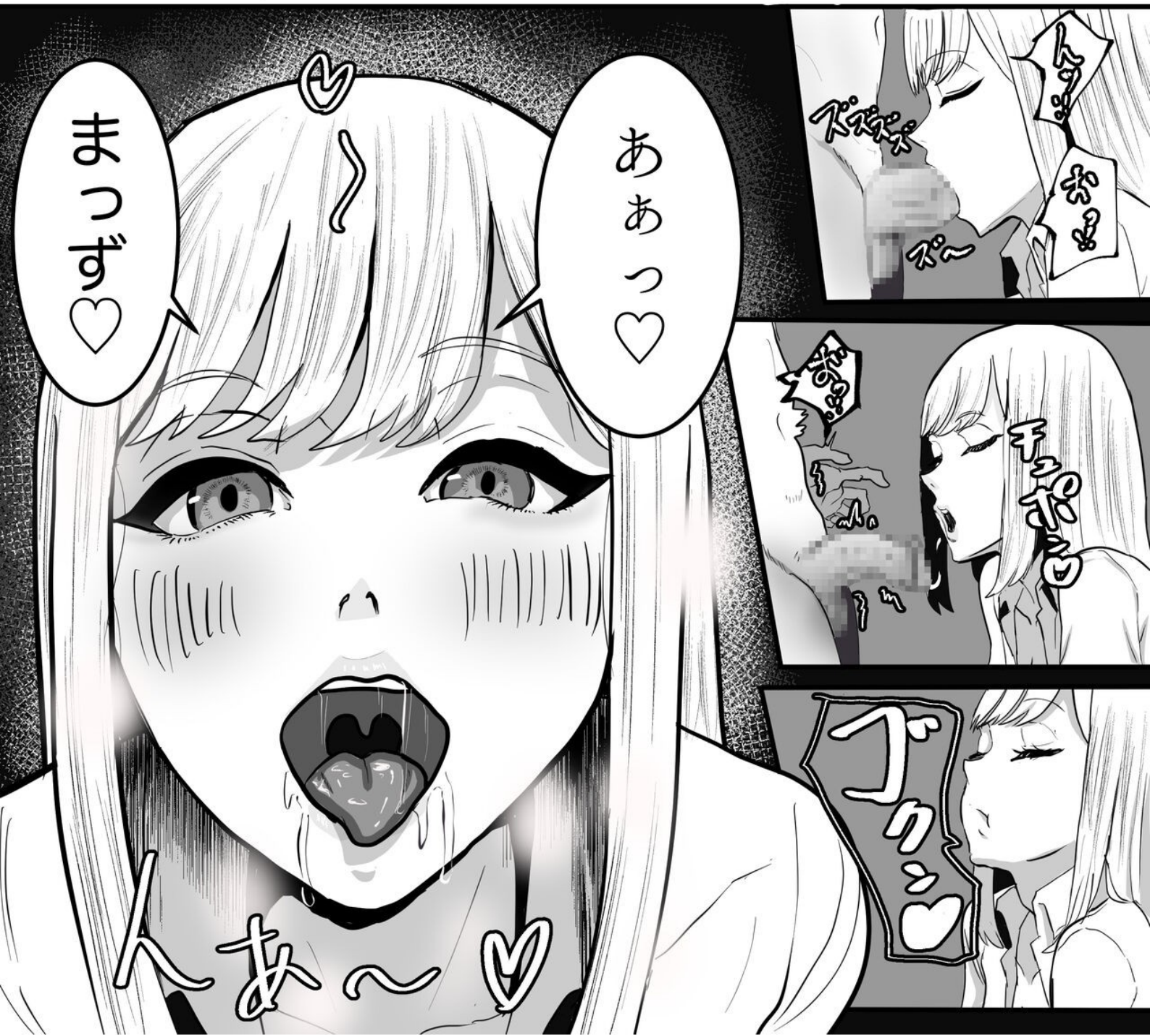




ダメッ！
もう——ッ！



イグツツ
ツツツ！！





パイズリしに行くよ！

ティロン!!

練習
するよ☆

僕が優柔不断で流されやすい
性格であり
おちんちんがキモチイイから
中々断れずにいるけど

それじゃ
挟むねえ♡

えい♡

何と云うかこう…
エッチなこと
だけじゃなくて

スニョ♡

ムニョ♡



普通に学校で
お喋りしたり



手を繋いで
お外でデートしたり



もっと普通の恋人同士が
するようなことも

してみたいと

雛森さんに
何度か
提案したが

どこかデートに
行きませんか？

え、ヤダ！
一緒に歩いてるとこ
見られたくない

雛森さんは

僕のチンポにしか
興味しか無く

h-u
h-q

この数ヶ月

ほら
頑張れえ♡

雛森さんの
エッチな要求は
何でも応えてきたのに

僕のほんの
些細な要求は
一つも通らない…

ウスっ

あんまりだよ
酷過ぎるよ…

あと30分は
舐めてね♡

何か段々
腹が立ってきた…

あんま
気持ちよくないんだけど

許せない…

ぽっ ぽっ ぽっ ぽっ

陰キヤ君
気合い入れて
腰振ってよ

って
聞いてる？

ぽっ… ぽっ… ぽっ…

許
せ
な
い
よ

雞
森
さ
ん
!!





もう許さない…

この
数ヶ月

ただ闇雲に
ちんちんを
いじられてた
訳じゃない！

おっ！

おっ！

パン！！
パン！！

ブルン！！

Hなことされるたびに
雛森さんの
感じやすい所は
どんどん把握してきた

雛森さん——

んぐんぐん……

ふん……

ぐちゃぐちゃ……
ぐちゃぐちゃ……



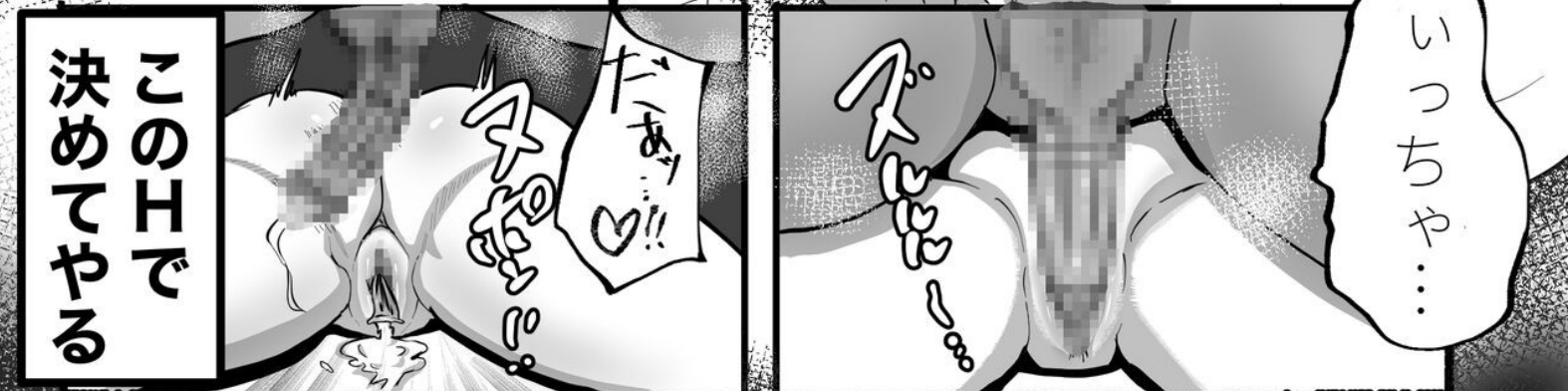
今日こそは

イクって
言わせてみせる
からなッ!!



勝負は今

何これえ...
??????



いっちょや...

このHで
決めてやる

このセックスで
僕のことを男として
認めさせて

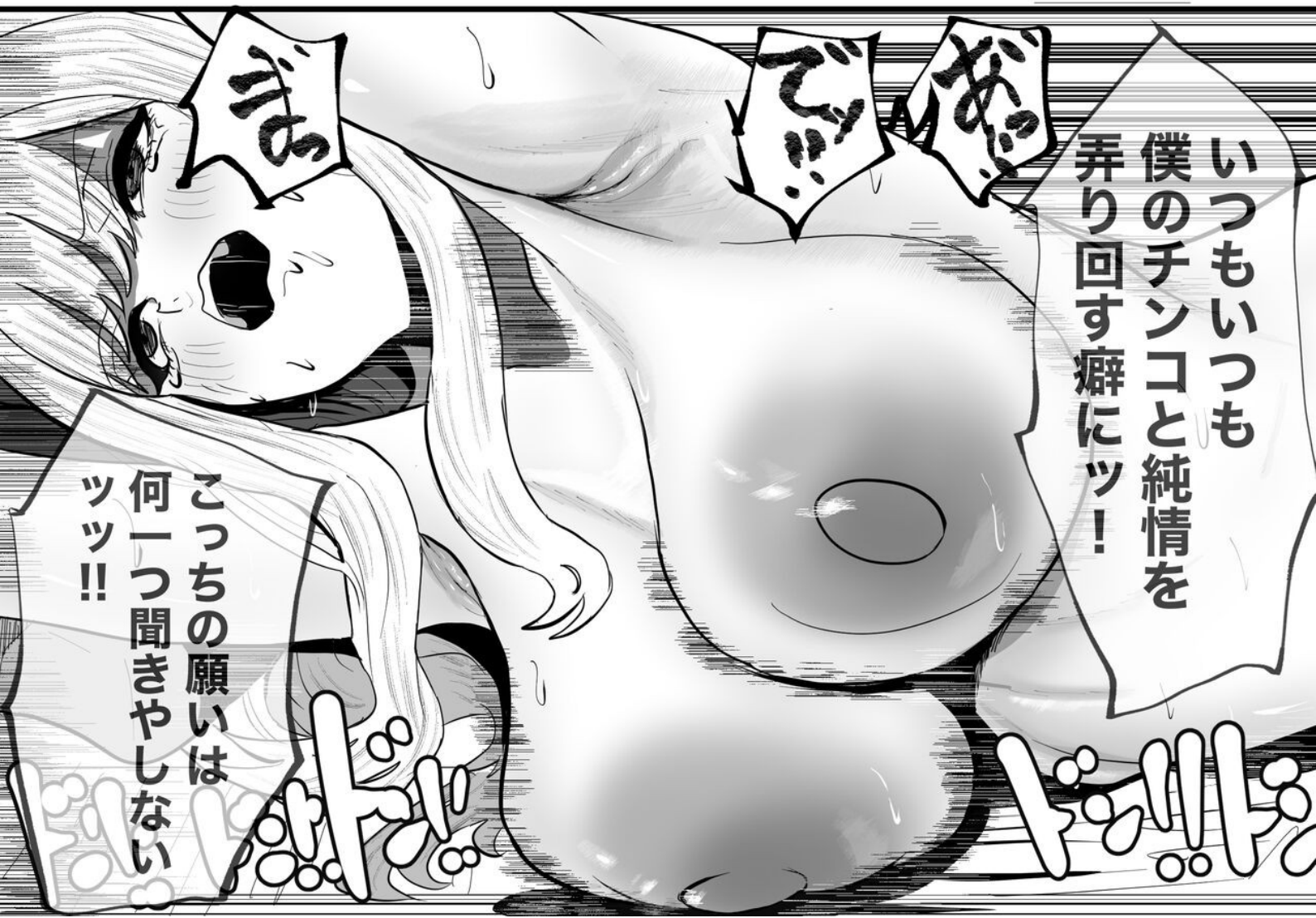
ゴム
無くなったから

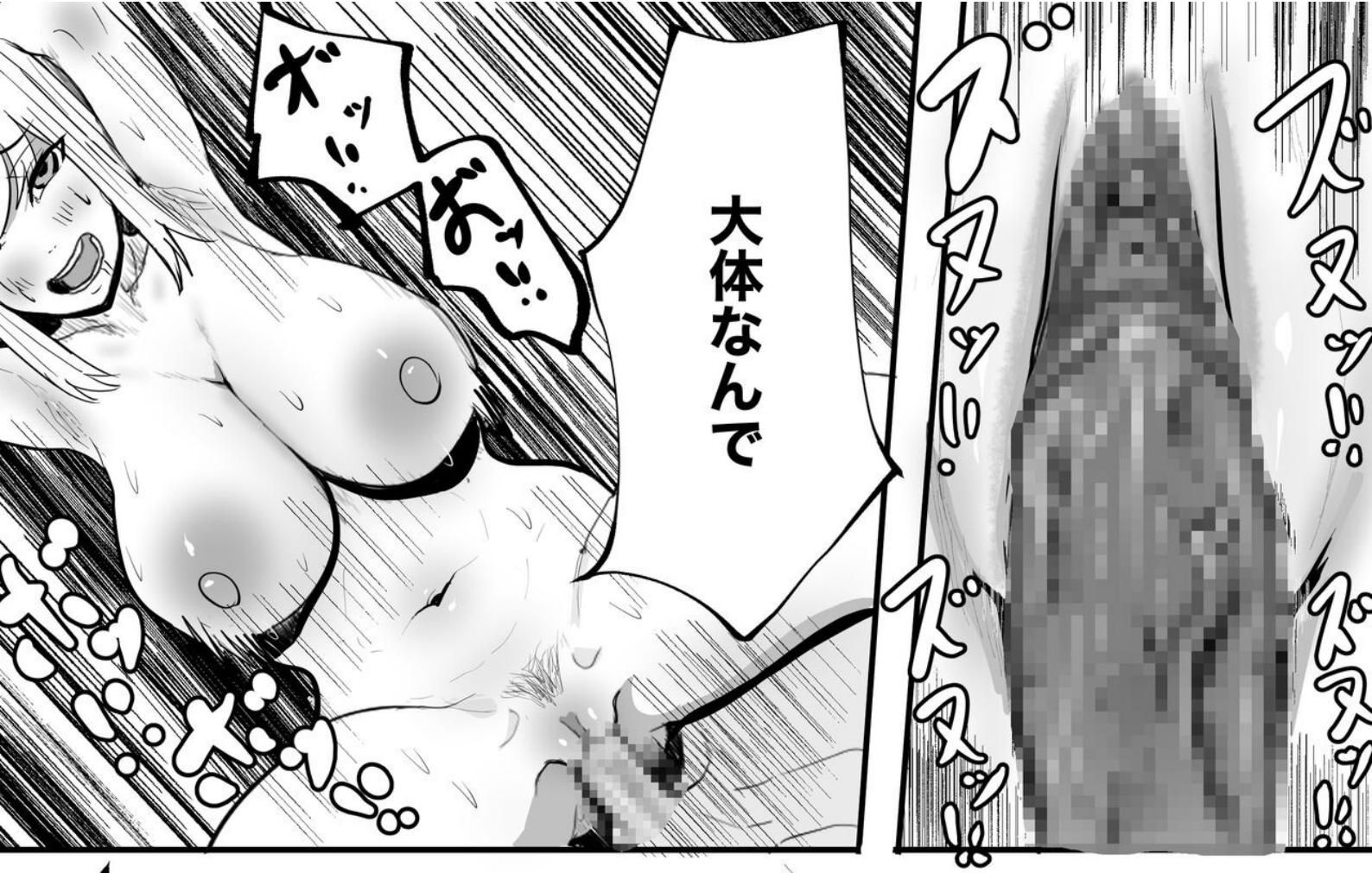
お、
落ち着いて…

デートの約束を
取り付けてやる

生で
イクね

流石にそれは
ダメだ—

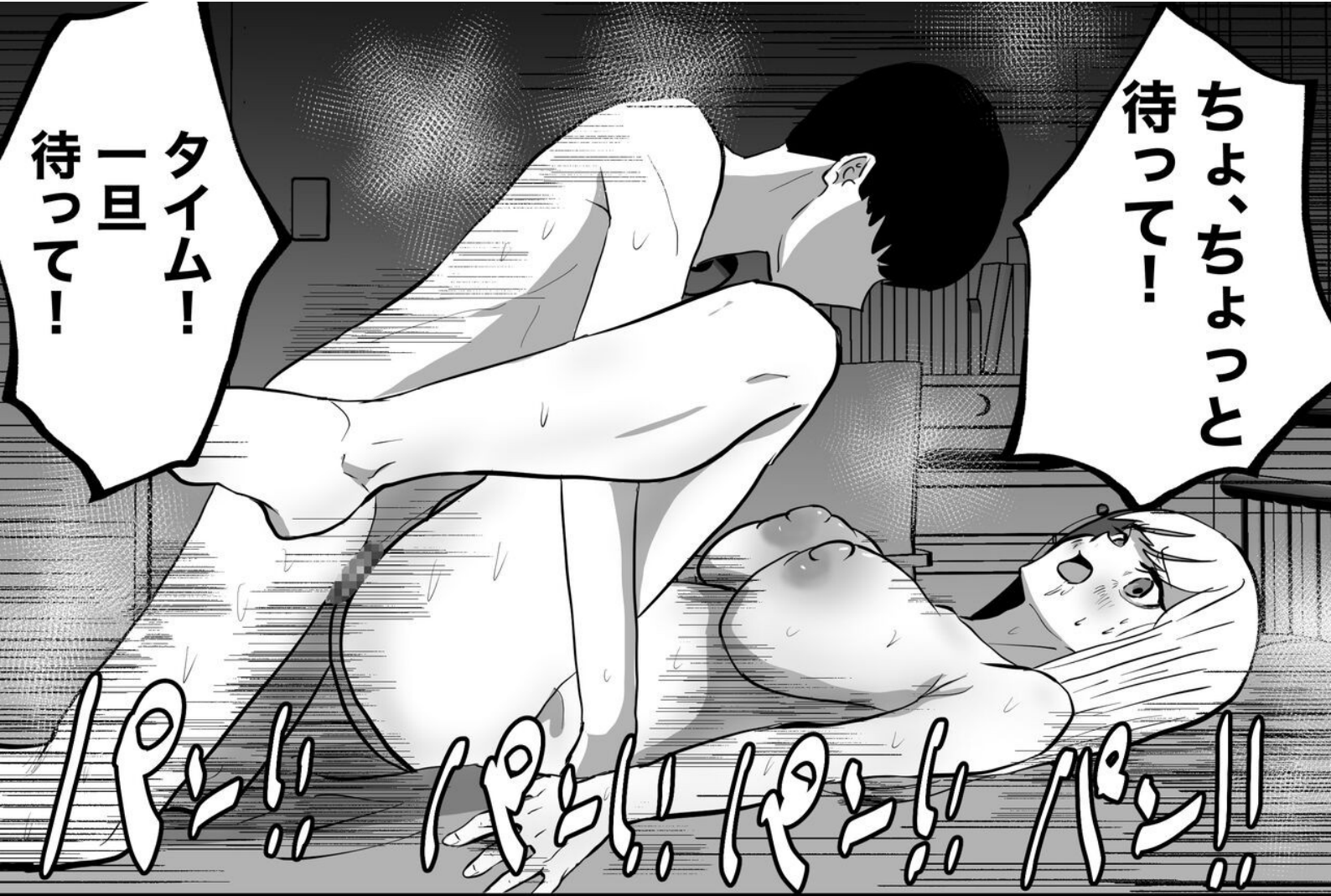






ちよ、ちよっと
待って！

タイム！
一旦
待って！

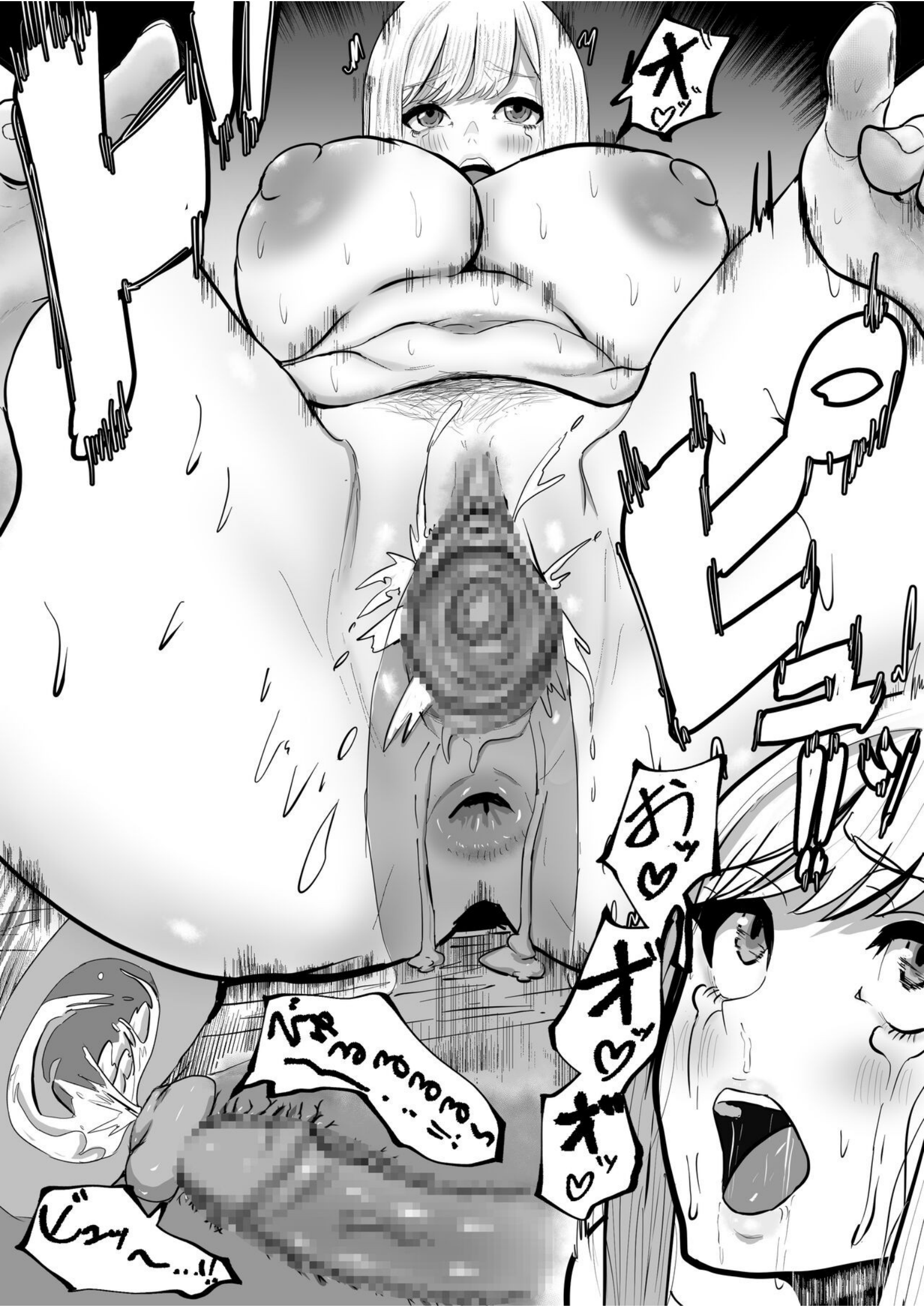


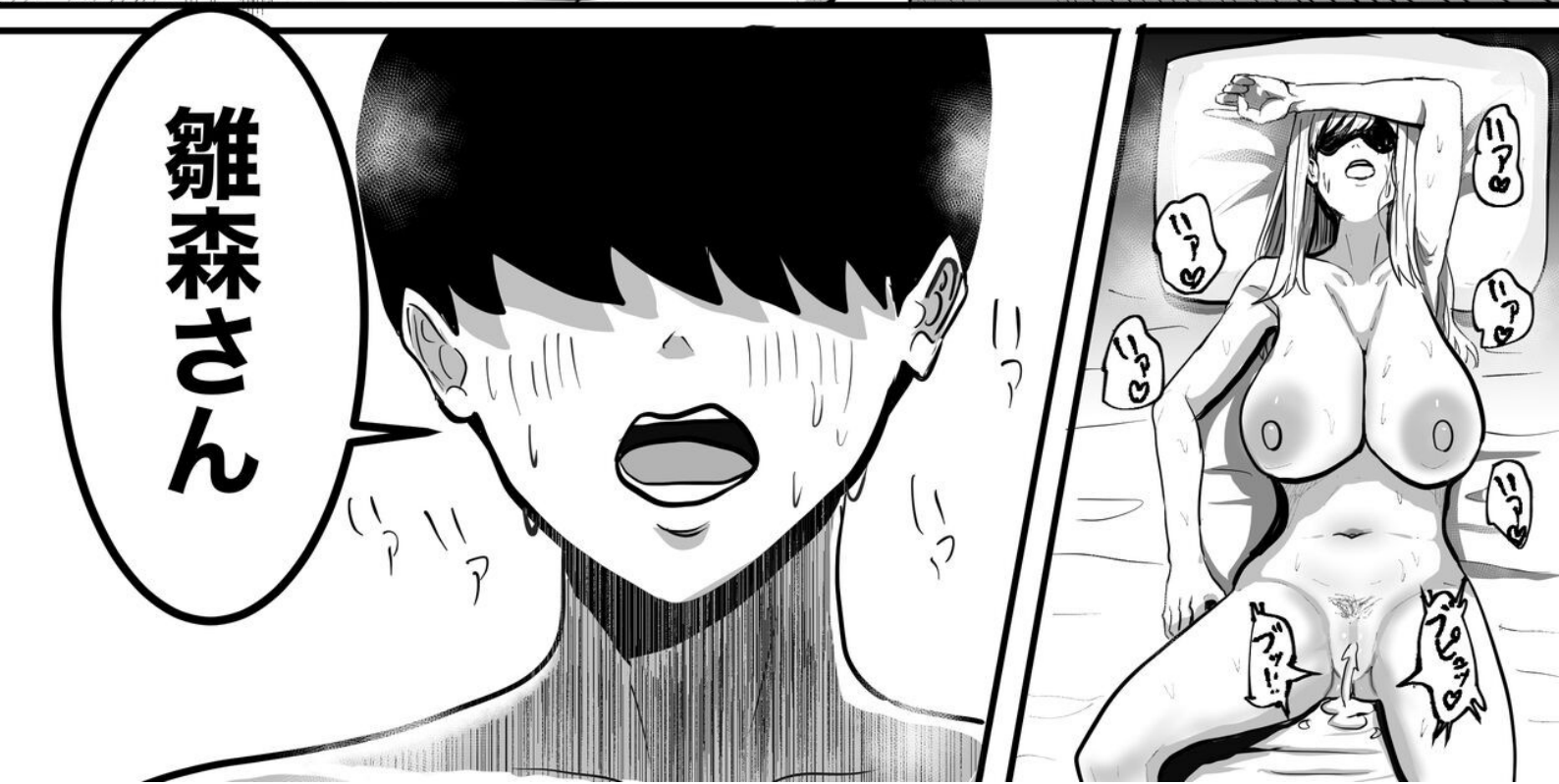
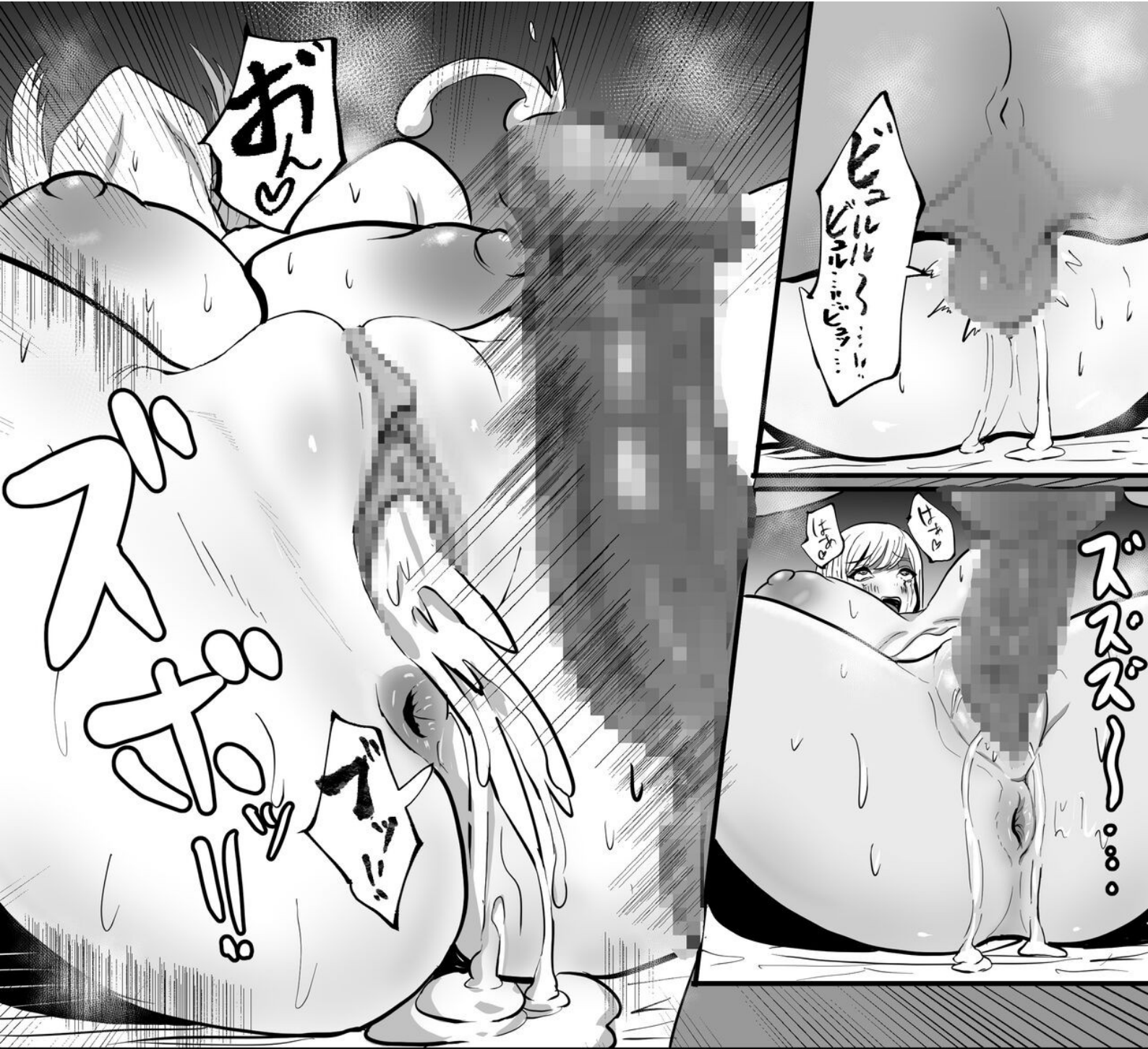
な、何でも言う事
聞くから…
ね？きゅ、休憩しない？

これ以上されたらもう…
私、おかしく――











次の休みに
デート行こうね

もう……
ダメ……
ムリ……♡



いっぱい
イク♡

うん♡
イク♡……♡